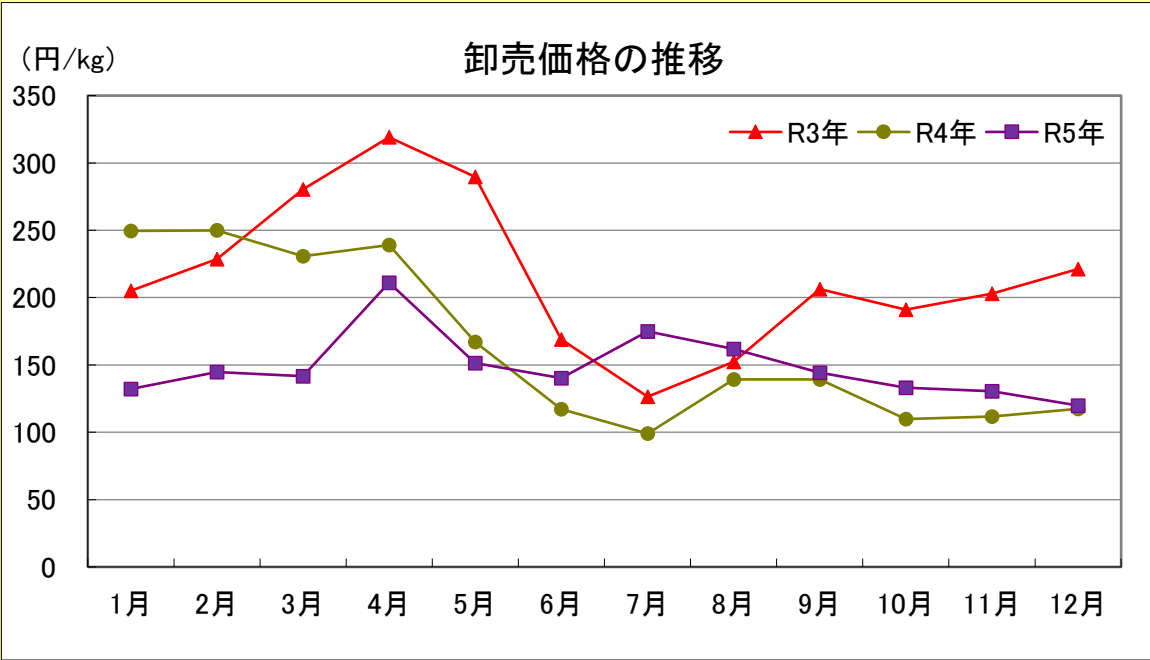
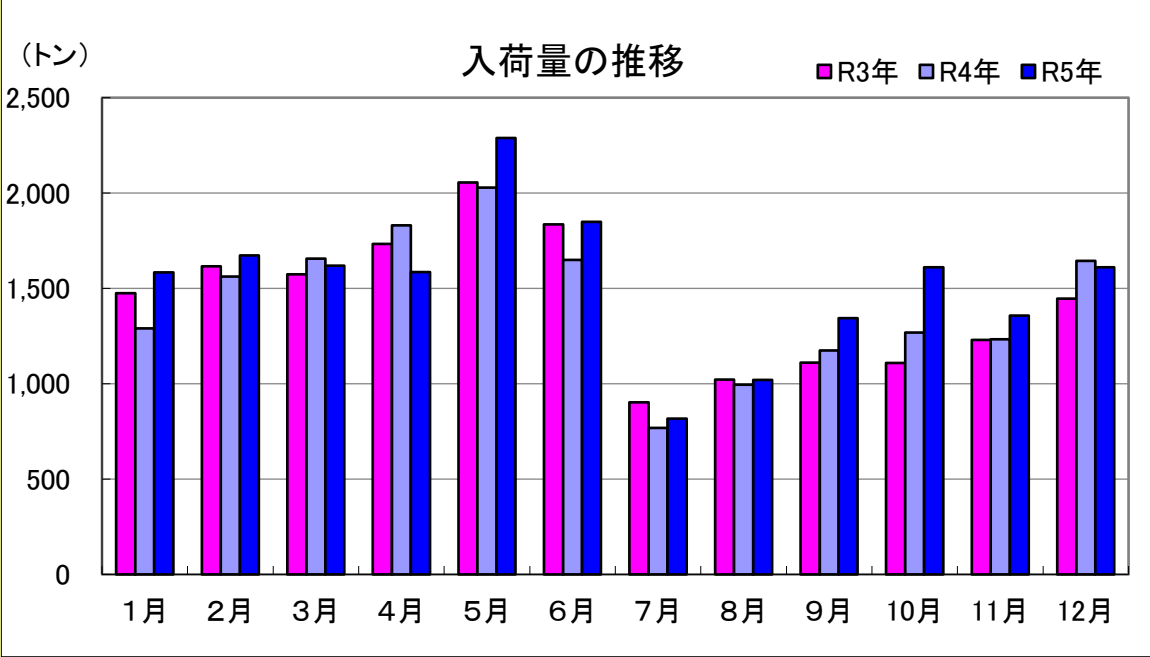


ばれいしょの動向

- 年により差があるものの、4月から5月にかけて入荷量が多くなる傾向が見られる。
- 令和3年は、北海道産が早めの切り上がり、鹿児島産等生育不良等の影響により、卸売価格が高騰した。



資料：指定野菜の入荷量と価格（北陸農政局管内17市場を集計し取りまとめたもの。以下同じ。）

○入荷量は、北海道産で約5割、長崎、鹿児島九州産で約4割を占めている。

○新潟産は、約8割が北陸地域、約2割が関東地域へ出荷されている。

